

議事録

1. 件名：「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」に係る打合せ
2. 日時： 令和元年 12 月 9 日(月) 17:30～18:45
3. 場所： 原子力規制庁 16 階会議室
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
大橋首席技術研究調査官、日比野統括技術研究調査官、高松技術計画専門職、
石田技術計画専門職、田岡技術研究調査官、東技術研究調査官、永井技術研究
調査官

東芝エネルギーシステムズ株式会社
原子力事業統括部 原子カプラント設計部 グループ長 他 2 名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、安全上重要な機器の衝
撃荷重に対する耐力を適切に評価する手法を検討するための安全研究を平成29
年度から令和2年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請
負契約を締結し、「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」事業を実施して
いる。
本打合せでは、当事業に係る第4回打合せを実施した。
現在実施中の高圧接地形計器用変圧器に係る衝撃耐力試験結果について、振
動台特性と加振結果への影響等の観点から詳細な説明を受けた。さらに、今後の
試験実施方法・予定等について確認した。
試験は実施順序等に配慮しつつ継続して実施し、既に決定していたとおり 12 月
13 日に現地確認を実施することとした。
6. その他
なし